

## 育児サークル「こあらっこ」

## 産婦人科が主催する交流の場です

出産されたお母さんの要望でつくったサークルです。お母さん同士で情報交換をしながらお互いに励まし合って支え合う場です。

他医院で  
出産された方、  
おばあちゃんの  
参加もO.K.です



代表者  
道又敏彦さん

## パパ・ママへのメッセージ

子育ては1人でするものではありません。必ず誰かが助けてくれます。夫婦で意見がすれ違うときは話し合い寄り添ってください。楽しい子育ては赤ちゃんを幸せにします。

## 活動内容

- 子育て情報交換
- ベビーマッサージ
- 手遊び  
など

設立日	平成12年1月
代表者	道又敏彦さん
活動日時	毎月第4土曜日 午前10:00~12:00
活動場所	あわの産婦人科医院
会費	● 1家族1回500円
会員数	● スタッフ8名 ● 参加者数:平均20組(登録はしていない)

## 活動事例

## サークル新聞

「こあらっこNews」はサークル参加者のお母さんたちが自主的につくってくれた手づくりの新聞。サークルでの出来事や感想などが書かれており、サークルの記録となっています。



## 子育て情報交換

同じような年齢の子どもをもつお母さんや助産師さんとの情報交換をします。



## ベビーマッサージ

みんなで歌に合わせてベビーマッサージをします。



## サークルスタッフの声

## きっかけ・良かったこと

- 里帰りせずに出産されたお母さんの間から、友達づくりの場が欲しいという声が上がリ、活動を始めました。
- ベビーマッサージなども行いますが、一番大きな目的は孤立化を防ぐことです。
- 初めは心配そうな顔をしていたお母さんが、数か月通ううちに先輩ママへと成長し、新米ママのお世話している姿を見ると嬉しいです。
- おばあちゃんが、「若いお母さんの話を聞きたい」と参加されることもあります。

## 活動を続ける工夫

- あまり細かく決めず、自然な流れで行っています。
- お母さんに困っていることがあれば、助産師が相談にのるようにしています。
- 他の医院で出産された方の参加も受け入れています。
- 続けていくためには来てくれるお母さんたちがいることです。そのため口コミ以外にパンフレットやカードを渡してPRしています。

## これからやってみたいこと

- サークルの同窓会をしたいと思っています。お母さんだけでなく、小学生、中学生になった子もいますので、会ってみたいです。

サークル担当者・助産師長 水島香苗さん



## 参加者の声

## 参加のきっかけ、良かったこと

- 友達からの誘いもありましたが、私自身もお世話になった助産師の方々に会えなくなるのは寂しいと思い参加しました。
- 助産師の方へ専門的な話や悩みを聞くことができ安心しますし、お母さんたちと情報交換もできます。
- 他の赤ちゃんを見ていると、今後の成長を見ることができて、楽しみです。

参加者 R.Oさん

